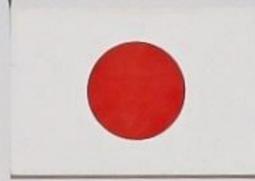


祝 令和6年 四万十町 二十歳の集い



／ 実行委員の皆さんに聞きました ／

二十歳の抱負を教えてください

実行委員長

林 巧望 さん

社会人として、周りの方々から信頼されるような二十歳になりたいと思います。

副実行委員長

那須 詩音 さん

やるときはやる。楽しむときは楽しむ。メリハリをつけることを意識したいです。

実行委員

横山 鈴 さん

当たり前のことを当たり前と思わない。日々努力し、精進していきたいと思っています。

実行委員

藤田 和羽 さん

一日一日を大切に、そして楽しく過ごし、周りや自分の笑顔を増やしていきたいです。

実行委員

河上 絵里 さん

大人の一員としての自覚と責任を持ち、これから精一杯頑張っていきたいと思っています。

実行委員

山本 公太 さん

何をするにも元気でいることが大切だと思うので、健康第一で過ごしていきたいと思っています。

令 和6年1月2日、窪川四万十会館にて令和6年四万十町二十歳の集い(旧成人式)が行われ、今年136人が出席しました。同級生との久しぶりの再会を喜び、記念写真を撮ったり、昔話に花を咲かせていました。式典の中で祝辞を述べた中尾博憲町長は、

「二十歳とされる皆さんには、希望に満ちた輝かしい令和六年の新春をお迎えになられたと思います。皆さんは、二十歳という大きな人生の節目を迎えました。今後は社会の一員として、地域社会や日本の未来を担うという重い責任が生じて参ります。また、これらのことを自覚し、自らの判断と責任により行動することが求められます。

社会的要請に応えるためにも、二十歳を契機としてしっかりとした人生設計を行い、これまでにも増して真摯な自己の研鑽に努められ、それぞれの目標達成に向けて一歩一歩着実に前進されますことをお祈り申し上げます。」とふるさとである四万十町の将来を担う新たな門出を迎えた参加者へエールを送りました。